

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 大牟田市立歴木中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 837 - 0924

福岡県大牟田市大字歴木1150

E-mail : kunugi-js@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/kunugi-jh/

児童生徒数：男子 173名 女子 164名 合計 337名

児童・生徒の年齢 12歳～15歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか (福祉))
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

＜福祉体験学習（1年）＞

○福祉体験学習オリエンテーション（10月7日）

・学習のめあて「高齢者の町大牟田で、高齢者の方々や障がいをもっておられる方々とつながり、共に生きていくために、私たちができることを福祉体験学習を通して考えよう。」をつかむ。

・学習の計画をする。

○マナー教室（10月19日）

・あいさつ、話し方、接し方を学ぶ。

○高齢者疑似体験学習（10月28日）

・疑似体験セットを装着、車いす体験学習

○絵本教室（認知症学習）（11月4日）

・GTを招き、認知症理解のためのグループワーク

○福祉体験学習（11月8日）

・市内の福祉施設での1日体験学習

○学習のまとめ（11月9日）

・これまでの学習内容をグループごとに模造紙にまとめ発表した。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

□ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他（

）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

□ 大変効果的な活動ができ、大変満足。 ■ 効果的な活動ができ、満足。

□ 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

・総合的な学習の時間を活用し福祉体験学習に取り組んだ。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

・絵本教室を通して認知症への理解を深めることが出来た。

・福祉施設での1日体験学習を通して、高齢者の方や障がいを持った方々への接し方や、今後共に生きていくことについて考えを深めることができた。

